

協会けんぽ香川支部からのお知らせ

今月号は、①ジェネリック医薬品について②マイナンバーの情報連携による添付書類についてお知らせいたします。

切り札は、ジェネリック！ ～第1話～

第1話では、ジェネリック医薬品の使用促進によって、医療費の適正化ひいては保険料率にどれだけの影響があるのかお知らせします。

個人レベル

全体

どれくらい安くなるの？



例1) **高血圧症**の場合
高血圧症の代表的な薬を1日1回、1年間服用したと仮定(3割負担者)
年間6,570円の節約に!



例2) **糖尿病**の場合
糖尿病の代表的な薬を1日2回、1年間服用したと仮定(3割負担者)
年間4,380円の節約に!

出典:ジェネリック医薬品学会リーフレット「ご存知ですか?家計にやさしいお薬を!」

ジェネリック医薬品は、先発医薬品と比べ3～5割程度、中にはそれ以上に安くなる場合があります。

保険料率への影響

香川支部の場合、保険料率を0.01% 下げるためには、**約9,000万円**の医療費の適正化が必要です。

(平成29年度香川支部保険料率10.24%で試算)

協会けんぽからのすすめで、ジェネリック医薬品へ切替えた方は約1万6500人で、その効果額は**約2億9,000万円(0.03%相当)**です。

しかし、切替え率(切替者/勧奨者)は**25.5%**であり、まだまだ効果額の伸びしろは十分あります。

(平成28年度実績 香川支部加入者のみ)

ジェネリック医薬品の使用と保険料率は密接に関係しています!

ジェネリック医薬品の
使用者が増える

医療費の支出が減る
(医療費の適正化)

事業主様・従業員様が負担する
健康保険料(率)が引き下がる

詳細

もっと詳しく知りたい方におすすめの「ジェネリック医薬品Q&A」があります。以下のFAXまたはお電話でご連絡いただきましたらお送りしております。ぜひ、従業員の皆様にもお配りいただきますようお願いいたします。

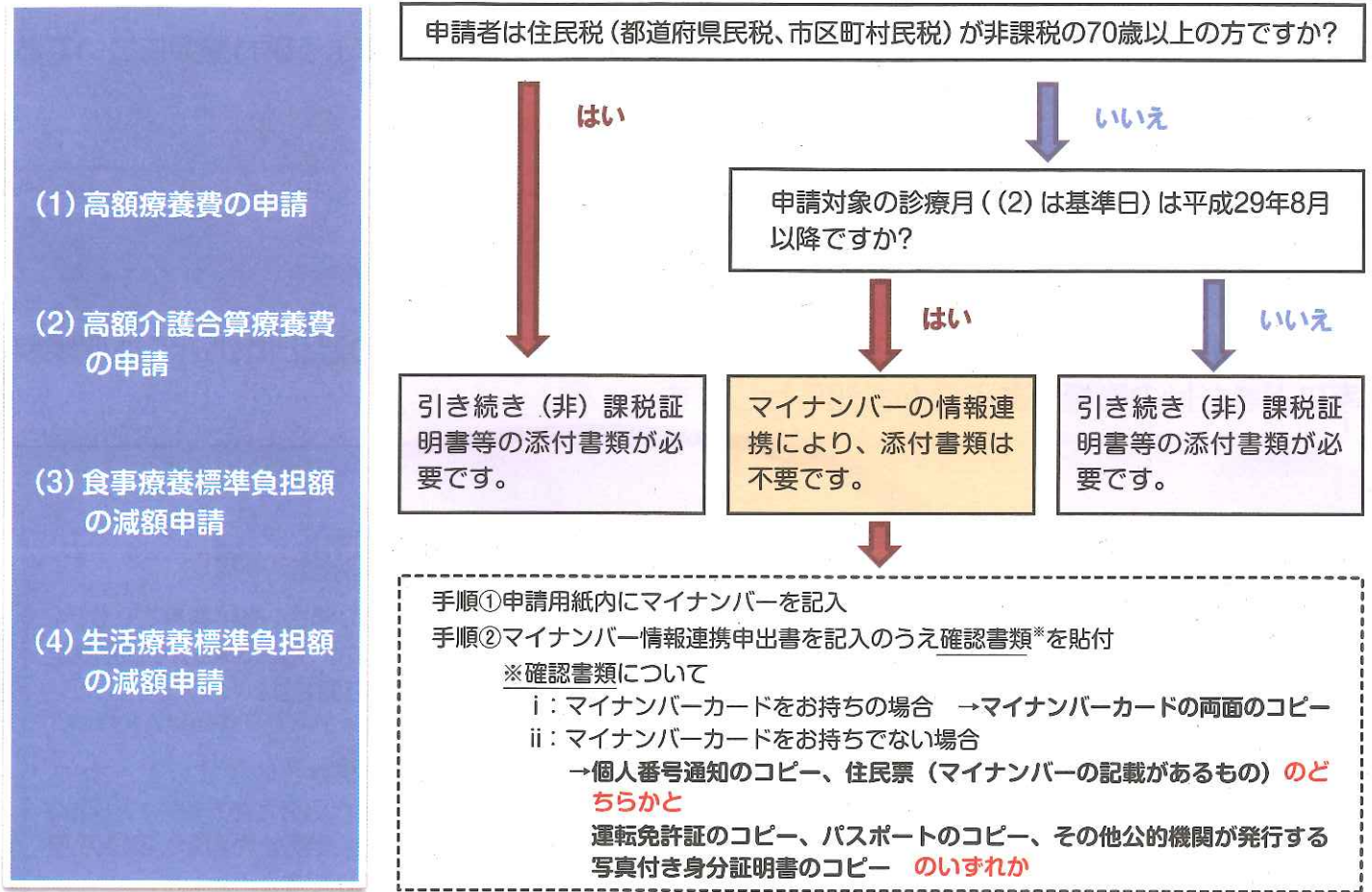
お問い合わせ先

全国健康保険協会香川支部 企画総務グループ 行
FAX:087-811-4550 (TEL:087-811-0570)

| | |
|--------|----------------------|
| 事業所名称: | ご担当者様: |
| 所在地: | ジェネリック医薬品Q&A _____ 部 |
| 電話番号: | |

マイナンバーの情報連携による添付書類について

次の(1)～(4)の申請については、マイナンバーの情報連携をすることで非課税証明書等の添付書類の省略ができる場合があります。以下のフローチャートで、添付書類の省略についてご確認ください。



次の(5)～(8)の申請については、個別にご確認をお願いします。

